

# がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌(非扁平上皮)CBDCA+PEM+Ipilimumab+Nivolumab療法(1クール42日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② オプジーボ点滴静注360mg+生理食塩液100mL 投与時は0.2又は0.22 $\mu$ mのインラインフィルターを用いる。 体重30kg未満の場合、総液量100mL以下とする。 最終濃度は0.35mg/mL以上とする。	div	30分
	③ 生理食塩液100mL	div	30分
	④ ヤーボイ点滴静注液1mg/kg+生理食塩液20mL 投与時は0.2~1.2 $\mu$ mのインラインフィルターを用いる。 最終濃度を1~4mg/mLとする。	div	30分
	⑤ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑥ グラニセロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液4.95mg	div	15分
	⑦ アリムタ注射用 500mg/m <sup>2</sup> +生理食塩液100mL	div	10分
	⑧ カルボプラチン点滴静注液AUC6+5%ブドウ糖液250mL	div	60分
	⑨ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d22	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② オプジーボ点滴静注360mg+生理食塩液100mL 投与時は0.2又は0.22 $\mu$ mのインラインフィルターを用いる。 体重30kg未満の場合、総液量100mL以下とする。 最終濃度は0.35mg/mL以上とする。	div	30分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ グラニセロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液4.95mg	div	15分
	⑤ アリムタ注射用 500mg/m <sup>2</sup> +生理食塩液100mL	div	10分
	⑥ カルボプラチン点滴静注液AUC6+5%ブドウ糖液250mL	div	60分
	⑦ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

葉酸(0.5mg/日)を連日、VB12(1mg)を9週毎に投与。d2-3,d23-24アプレピタント80mg/d、d2-4,d23-25DEX4mg/d可。1サイクル後Ipi+Nivoへ

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)